

どちらかの日にちに
参加ください

1 /
28・29
sat sun
9時から13時

第2回

土いぼを使ってイモを食す

in 森の駅

かつて美祢市で採掘
されていた煙の出ない炭
「無煙炭」
ってどんなもの？



今回は、南紀熊野ジオパークで
採れる「なんたん蜜姫」と、秋
吉台サファリランドの動物の糞
からできた堆肥で育てたサツマ
イモを使用します！

マップ



申込み



- 内 容
無煙炭を使って焼き芋とパームクーヘン
づくりを行います。
- 場 所 森の駅 (美祢市大嶺町
奥分3073-2)
- 参加費 300円/人 (小学生以上)
- 申 込 電話またはホームページ
- 締 切 1月18日(水)17時まで
- 定 員 各20人
※申込み多数の場合抽選

●問合せ・申込先
Mine秋吉台ジオパーク推進協議会
(電話 0837-63-0055)

日本ジオパーク全国大会を振り返って

前号に続き、今回は本大会に参加したジオガイドの感想を紹介します。

悠久とも感じられる自然が、大きな目で見ると、刻々と変化していることを実感できました。プレツアーで行った落差日本一（350m）の称名滝は、1年に10cm、10万年で10kmも後退しているとか。その跡は深く険しい峡谷として残っています。白山、立山は崩れ続け、かけらである直径10mもの巨石があちこちに転がっています。急流は河岸の丘を削り、土を下流に運びます。

お客として参加して、ガイドには知識以外にいくつかの技術が必要なことを改めて痛感しました。また、制作中の秋吉台や大嶺炭田に関する冊子について、ポスターで発表しました。それを見た方から、有難い示唆や「刺激になる」という言葉などをいただき、頑張らねばと73歳の老いの身を引き締めたものでした。（榎崎）

白山手取川ジオパークを主会場に開催された大会に参加させていただき、全国のジオパークの仲間と交流を図ることができました。コロナ禍の影響で対面での全国大会は3年ぶりであり、私の全国大会の参加は、ガイドを本格的にするきっかけとなった第9回のアポイ岳大会（2018年）以来です。今回は、秋吉台でのガイド資質向上、仲間との交流ができればとの思いで、現地に行ってきました。

プログラムのうち、周辺のジオパーク訪問のプレツアー、ポストツアーは仕事の都合で参加できず。また、分化会は抽選もれとなり、これまた残念。それでも、パネルトークや口頭発表（伊佐中学校ほか）、ポスター発表（榎崎ガイドほか）など盛りだくさんのプログラムに参加することができ、ジオパーク活動のヒントを少しは得ることができ、貴重な体験となりました。（吉松）

全国各地のジオパークでは、様々なアイデアや活動が盛んに行われていました。例えば、北海道の三笠ジオパークでは、スマートフォンを活用した音声ガイドシステムによるジオツアーのデジタル化に取り組んでいました。また、東京都の伊豆大島ジオパークでは、ガイド認定後のジオパークへの関わり方を学ぶことができ、Mine秋吉台ジオパークの課題解決や、今後のガイド活動への参考になりました。（花田）



One more coffee

また、閉校した重安小学校で読まれていた絵本や図書を、必要な方に差し上げます。火曜日と水曜日は、ジオガイドさんの秘蔵本（オーピーコレクション・マザーグースの世界）を公開します♪など♪いろいろ♪

現在カルスターカフェでは、おかわりコーヒーが一五〇円引きになる、ワンモアコーヒーサービスを行っています。読書のおともにご利用ください。必要な方はプランケットもお持ちください。みなさまのご来館を心よりお待ちしております。



2023年

1月4日～31日

10:00～17:00



書とマイカップを持って カルスターに行こう

カルスターで本とコーヒーを楽しみませんか。平日限定ではありますが、秋吉台で読みたい本とマイカップを持ってカルスターにお越しいただくと、カフェで使える二〇〇円チケットをプレゼントします（使用期限は当日です）。

本をお持ちいただいた方は、カウンタースタッフにお声がけください。本の表紙を撮影して、SNSなどに掲載させていただきま

す。絵本、漫画、雑誌など、なんでも大丈夫です。マイカップ・マイボトルも必ず一緒にお持ちください。

